



news release

北海道コカ・コーラボトリング株式会社

〒004-8588 札幌市清田区清田一条一丁目2番1号
(URL) <http://www.hokkaido.ccbc.co.jp/>

2008年5月20日

苫小牧市と災害対応型自動販売機による 協働事業に関する協定を締結します

防災情報・地域情報等の提供と災害時の飲料提供

北海道コカ・コーラボトリング株式会社(本社:札幌市清田区 社長:角野中原)は、北海道との間で、災害時における飲料水の確保と平常時の地域防災力強化のため「災害時における飲料の供給等防災に関する協力協定」を2006年12月に締結しましたが、この協定に基づき、2008年5月22日(木)に苫小牧市との間で「災害対応型自動販売機による協働事業に関する協定」を締結しますので、お知らせいたします。

この災害対応型自動販売機は、搭載する電光掲示板を通じて、パソコンからの遠隔操作により文字情報を表示することが可能で、苫小牧市から、平常時には防災情報や地域情報を配信して地域住民の防災意識の高揚をはかるとともに、緊急時には災害情報の配信や、同様の遠隔操作により自動販売機内の飲料水の無償提供を行うなど、行政の地域住民への情報提供サービスと地域防災力強化を支援いたします。

苫小牧市との協定書手交式及び運用開始のお知らせ

日 時: 2008年5月22日(木) 午後2時より

場 所: 苫小牧市役所 5階第2応接室(苫小牧市旭4丁目5番6号)

出席者: 苫小牧市 市長 岩倉 博文

当 社 取締役IT・L事業部長 松原 三男

手交式終了後、市役所1階の当自動販売機前にて、運用開始のお披露目を行います。

本協定による災害対応型自動販売機設置先

設置施設名	所在地
苫小牧市役所	苫小牧市旭町4丁目5番6号
市営バス 駅前ターミナル	苫小牧市表町5丁目10-11
沼ノ端コミセン	苫小牧市字沼ノ端625番地2
日新温水プール	苫小牧市日新町2丁目2番41号
苫小牧市民活動センター ふれあい3・3	苫小牧市若草町3丁目3番8号
オートリゾート苫小牧アルテン「ゆのみの湯」正面入口	苫小牧市字樽前421番地4
苫小牧駅前プラザ「ega o」	苫小牧市表町6丁目2-1
苫小牧市民薬局	苫小牧市清水町1丁目5番29号

当社は、これまで、北海道に提案し道民運動となった「子どもの安全を見守る運動」を推進するほか、自動販売機に住所表示ステッカーを貼付しています。また、災害時の飲料提供や災害対応型自動販売機による災害情報や防災情報などの配信について、北海道並びに各自治体と協定を締結するとともに、災害対応型自動販売機の電光掲示機能を活用した取り組みとして、国土交通省北海道開発局及び各自治体との協働により、道の駅などにおいて道路情報や地域情報などを配信する「おしらせ道ねっと」、札幌方面中央警察署及び白石警察署との協働により、防犯広報や事件情報を配信する「防犯ほっとインフォメーション」、旭川市とは「魅力的なまちづくりに関する基本協定」に基づき旭川市民や同市を訪れる観光客の方々へ、旭川エリアの魅力や、行政情報、観光情報、旭山動物園情報などを配信する「デジタル通信 あさひかわ」などを展開しています

あわせて、北海道洞爺湖サミットの応援事業として、北海道警察及び北海道洞爺湖サミット道民会議との協働により、災害対応型自動販売機の電光掲示機能を活用して、サミット関連情報の配信とサミット開催までの日数のカウントダウン表示をする取り組みも展開しています。

当社は、「変化への挑戦～北の大地とともに～」をスローガンに、“さわやかさとうるおい”を提供し、地域社会に信頼され、ともに発展していくことを目指しています。これからも事業活動を通じて、地域社会に貢献してまいります。

（ご参考）

「災害時における飲料の供給等防災に関する協力協定」の概要

本協定は、北海道内に地震、風水害その他の大規模災害や武力攻撃災害が発生し、または発生のおそれがある場合などの災害時に、当社と北海道が協力して、飲料の供給、災害情報の提供及び当社施設・設備等の活用による応急対策を実施するとともに、平常時においても防災情報を配信するなど地域住民及び当社従業員の防災意識の高揚により地域防災力の強化を図ることを目的としています。

具体的な取り組みは、災害時に、道からの要請により(1)飲料の供給(2)災害対応型自動販売機機内在庫の無償提供(3)一時避難所や応急対策拠点としての当社敷地・建物の提供に協力します。また、平常時は(1)自動販売機に地域防災マップの貼付(2)市町村施設などへの災害対応型自動販売機の設置(3)当社従業員からの災害情報の提供(4)北海道防災情報システムの災害情報携帯メール配信登録などに協力して、地域防災力の強化に貢献いたします。

災害対応型自動販売機の特徴

当社は、地域貢献活動の一環として、「災害対応型自動販売機」の導入を進めております。この自動販売機は、電光掲示板を通じて文字情報を表示することが可能で、平常時は速報ニュースやお知らせなどを、緊急時には災害情報を表示することができます。また、災害時に遠隔操作によって無償で清涼飲料水を提供すること（フリーベンド）も可能です。

- 1 . N T T ドコモの F O M A を利用し、インターネット接続によるタイムリーな情報提供
 ニュース配信
 時報
 各自治体からのお知らせ
 災害情報
- 2 . 災害時、パソコンからの遠隔操作により機内飲料水の無償提供が可能

災害対応型自動販売機の設置状況

当社は、北海道ならびに釧路市、恵庭市、根室市、帯広市、美唄市、歌志内市、白糠町、音更町、斜里町、福島町、当別町、新ひだか町、湧別町、上湧別町、鹿部町、南幌町、別海町、増毛町、鷹栖町、上川町、小平町、安平町、釧路町、松前町、秩父別町、遠軽町、新篠津村、初山別村、苫小牧市との間で協定を締結し、自治体庁舎等に 89 台設置するとともに、道路情報や地域情報を配信する「おしらせ道ねっと」を北海道開発局と各自治体との協働で取り組み、道内の「道の駅」等に 34 台設置しております。

また、札幌方面中央警察署及び札幌方面白石警察署との協働による「防犯ほっとインフォメーション」の取り組みにより札幌市内に 10 台設置、旭川市との協働による「デジタル通信 あさひかわ」の取り組みにより旭川市内に 7 台設置するほか、北海道警察及び北海道洞爺湖サミット道民会議との協働で、サミット関連情報の配信とサミット開催までの日数のカウントダウン表示をする取り組みにより、札幌市中心部、新千歳空港、洞爺湖町等に 10 台設置しております。

< 本件に関するお問い合わせ先 >

北海道コカ・コーラボトリング株式会社 広報・CSR推進部 広報課

011-888-2091